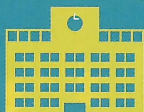


部活動紹介



写真部

部員数 41 名で活動しています。主な活動は、写真撮影会、技術講習会（今年度は松島、青葉城公園）への参加、校内文化祭での作品展示、福島県高等学校総合文化祭写真展への



出品、県北地区写真展への出品や運営の補助などです。写真展の出品に向けて、作品制作に取り組んでいます。

男子ソフトテニス部

田村先生、佐藤（善）先生の指導のもと、部員 17 名で活動しています。

上位大会への出場を目標に日頃の練習では、一人一人が意識を持って練習し、練習試合を通して自分たちで課題を見つけるなどをして、技術向上を目指しています。

新チームになり最初の大会では、県大会を決めることができたが、満足するプレーができなかったのが、現状に満足せず、さらに良い結果が残せるように努力していきたいと思います。



男子 14 名・女子 7 名で毎日小体育館で、男子は課題練習、女子は基礎練習を中心に、技術の向上を目標に練習に取り組んでいます。新人戦のリーグ戦では、男子が B リーグに昇格、女子は入替戦で残念ながら敗退でした。本戦では、男子は今年の団体県ベスト 16 以上、女子も団体予選突破、個人戦でも一人でも多く県大会出場できるよう頑張りたいです。

卓球部



女子ソフトテニス部



部員は 4 人と人数が少ない中、一人ひとりが同じ目標に向かい日々の練習に励んでいます。

最近は、良い結果が出ていません。目標である県ベスト 16 を達成させるために、より一球一球に執着し、「挑戦者」という気持ちを持って練習をしていきます。

部活動を通して、テニスの技術を学ぶだけでなく人として成長できるように努力していきたいです。

部員 19 人で野地先生の指導の下日々練習に励んでいます。

練習内容としては、パス、シートレシーブ、サーブカット、スパイクの流れで行っています。バレーボールはレシーブが上がらないと始まらないので、主にレシーブの向上を目指しています。

新メンバーなので、先輩達の様にはプレーできませんが繋ぐバレーを心がけて大会上位入賞を目標に頑張ります。

男子バレーボール部



女子バレーボール部



現在2名の部員で活動しており、萩原先生の指導のもと、文化祭、たなばた展、尾瀬書道展、全国高校書道展などの書道展覧会に向けた作品制作を進めています。最近では、第51回高校書道展にて奨励賞（小賀坂、大橋）、第62回たなばた展にて奨励賞（小賀坂）をいただくことができました。目標とする大賞に向けて、これからも日々努力をし頑張りたいと思います。

新チームになってから本宮杯という大会にできました。一勝一敗で、勝つ残の事ができませんでしたが、チームの課題がいろいろとみえてきた良い試合ができたと思います。

今は、次の大会に向けた、毎日の練習で、やらなければいけない事がたくさんありますが、一日一日を大切に、練習をがんばっていきたいです。

書道部



野球部



他校と比べ部員数が少ない中、日々の練習に励んでいます。「手が届くところにあるのは目標ではない。目標を達成するためには限界を作ってはいけない。」常に限界を作らない練習姿勢で、春季県北選手権では準決勝に進出しました。

地元や卒業生の皆さんに満足いただける成績は残せていませんが、懸命に練習に取り組んでいます。ご声援いただけると幸いです。



陸上部 1年 渡邊 皇人
平成 29 年度東北高等学校新人
陸上競技選手権大会
ハンマー投出場

岩手県で行なわれた新人戦でハンマー投げに出場しました。

競技場に着くと競技場は大きく、人も大勢いて緊張しました。練習ではいつものような投げが出来なく焦りましたが、顧問の先生のご指導のおかげで、いつものように落ち着いて試合に臨むことができました。

結果は 9 位で、自己ベストは更新しましたが、ベスト 8 に入る事が出来なかったので悔しい気持ちでいっぱいです。この経験を活かして部活動も一生懸命行い、今後の大会で上位入賞したいと思います。



水泳部 2年 幕田 敏也
第 25 回東北高等学校新人水
泳競技大会出場

東北大会での結果は 400 メートル個人メドレー 12 位で決勝に残ることができました。

でした。東北大会の結果をうけて私が思ったことは、自分の今の力のままではもっと上にはいけないということです。他の速い選手と比べて自分の泳ぎにはまだ力が足りないことや泳ぎに無駄が多いと気づき、とても悔しい思いをしました。この悔しさをバネにし、自分の足りない部分や泳ぎの無駄等を見直して日々の練習をしっかりと行いもっと上の大会、全国大会にも出ることができるよう力をつけていきたいと思います。



陸上部 1年 阿部 琉輝
平成 29 年度東北高等学校新人陸上競技選手権大会
やり投出場

陸上競技を始めて 4 ヶ月、初めての東北大会は岩手の北上で 9 月 29 日から 4 日間ありました。やり投は大会初日で、試合の 1 時間前になると緊張と不安でいっぱいでした。県大会の時の 53 m のベスト記録は今までの記録の 5 m ほど伸びた記録で、それをまた東北大会で出せるかが 1 番の不安でした。最低でも 50 m 投げられればと先生と話したところ、「まずは自分の投げをしっかりとすること、東北大会という舞台の雰囲気を楽しむことが大事だ」と話して下さり、試合中は楽しみながら自分の投げができました。結果は 51 m 70 でした。東北大会の雰囲気が味わえて、これからの自分のためになる大会となりました。

これからも感謝の気持ちをもって部活動と勉強に励みながら、基本に忠実な練習を積み、春にまた上の舞台で投げたいと思います。

★**努力のキセキ**★
祝東北大会出場!

✿ 美術部もインターハイに花を添えました! ✿

各競技のポスターとプログラムの表紙に採用



2年 清野桃都
(ソフトテニス)

この作品は、美術部の夏休みの課題で描いた絵です。元ソフトテニス部だったのでこの競技を選択しました。

私がこの作品で特にこだわった所は、背景です。背景は、テニスコートの芝生をイメージして黄緑色にしました。また、試合に勝つオーラを引き出すために選手の周りは黄色にしました。

私は、このようなすばらしい賞を取れると思わなかったのうれしかったです。



3年 高野紀子
(空手道)

この原画のきっかけは、父方の叔父が空手の師範をしており、毎年送られてくる年賀状の写真を元に描きました。採用された当時嬉し

さより驚きの気持ち強く、最初は実感というものを感ぜられませんでした。自分らしさを表現していくのに悩み、どのようにしたら見る人に強い印象を与えられるか試行錯誤を繰り返したこのようなデザインとなりました。またポスターデザインについて取り組める機会があれば、積極的に挑戦していきたいです。